

平成30年度 事業再評価対象外事業一覧表

番号	事業名	所管局	事業費 (億円)	事業 開始 年度	前回 対応 方針	a		b	c	備考(a~cの補足等)
						事業進捗率		事業内容の見直し 等に伴う事業費の 増減の有無 (増減額)	完了年度 延長の有無 (完了年度)	事業費の増減、 完了年度の延長理由
						前回評価時の 事業進捗率 (事業費へ-)	現在の 事業進捗率 (事業費へ-)			
1	[街路] 北野今市線整備事業	建設局	329	S45	継続 A	95%	97%	無	有 H27 H33	・道路整備に先行する埋設企業体等の 工事工程に遅れが生じたため、期間を 延長した。
2	[街路] 田辺出戸線(長吉出戸)整備事業	建設局	36	S57	継続 B	94%	97%	無	有 H26 H32	・予算の範囲内で着実に用地交渉にも 臨んだが権利者との協議に時間を要し たため完了予定年度での完了が困難と なり、期間を延長した。
3	[街路] 長吉線整備事業	建設局	33	H1	継続 B	99%	97%	有 33億円 34億円	有 H26 H32	・残る僅かな用地の取得費を精査し、 事業費を変更した。 ・予算の範囲内で着実に用地交渉にも 臨んだが権利者との協議に時間を要し たため完了予定年度での完了が困難と なり、期間を延長した。
4	[街路] 生野線整備事業	建設局	40	S60	継続 B	91%	93%	無	無	
5	[街路] 中之島歩行者専用道2号線整備事業	建設局	23	H9	継続 C	96%	96%	無	有 H33 H34	・合わせて事業を実施する予定の中之 島5丁目開発の事業化が時間を要したた め、完了予定年度での完了が困難とな り、期間を延長した。
6	[住区基幹公園整備] 中之島西公園整備事業	建設局	54	S53	継続 C	98%	96%	有 54億円 55億円	有 H29 H34	・財政状況や地権者との用地交渉期間 を踏まえ、完了予定年度を精査した。 ・本公園周辺の地価の高騰により、用 地買収にかかる金額が増えたことで、 総事業費が増え、進捗率が低下した。

事業再評価対象外とした事業の今後の取組方針等

番号	事業種別 事業名	事業目的・内容	事業の概況	今後の取組方針
1	街路〔建設局〕 北野今市線整備事業	<p>〔目的〕 本路線は、都心部で再開発の進む大阪駅北地区（うめきた）から本市東部を連絡し守口市に至る幹線道路で、本路線の整備により、都心部から市東部へのアクセス性が向上し、交通の円滑化を図るものである。本路線は大阪市地域防災計画において避難路として位置付けられており、電線類を地中化し無電柱化することにより、防災機能の向上を図る。</p> <p>〔内容〕 延長 L=1,400m 幅員 W=27m （現道幅員 W=15m） 車線数 2車線（片側） 歩道 あり</p>	<p>事業開始 S45 事業完了 2021[2015(H27)] 総事業費 329 [329]億円 既投資額 319 [314]億円</p> <p>進捗率 事業費へ入 96.8% 工事進捗率 58.0% 用地取得率 99.2%</p>	<p>【事業の進捗状況】 ・電線共同溝と歩道整備を実施し、交差点改良工事及び車道部の整備に向けて、現在、先行埋設工事を実施している。</p> <p>【今後の取組方針】 ・先行埋設工事が終わり次第、交差点改良工事及び車道部の整備を重点的に進め、平成33年度の完成をめざす。</p>
2	街路〔建設局〕 田辺出戸線（長吉出戸）整備事業	<p>〔目的〕 本路線は、本市東南部の東住吉区と平野区を東西に連絡する補助幹線道路であり、本路線を整備することにより、交通の円滑化を図るものである。当該区間の沿道は、府営住宅、市営住宅などの住居系の土地利用となっているが、地区内には細街路しかなく、歩行者・自動車交通が混在するなど交通安全上の課題がある。本路線の整備により、歩道を設置し歩車分離を行うことで安全性の向上を図る。</p> <p>〔内容〕 延長 L=480m 幅員 W=22m 車線数 1車線（片側） 歩道 あり</p>	<p>事業開始 S57 事業完了 H32 [H26] 総事業費 36 [36]億円 既投資額 35 [34]億円</p> <p>進捗率 事業費へ入 97.2% 工事進捗率 99.0% 用地取得率 98.9%</p>	<p>【事業の進捗状況】 ・車道においては、対面通行化しており既に整備は終えている。一部、歩道が未整備となっている。</p> <p>【今後の取組方針】 ・残る用地取得を速やかに進め、平成32年度の完成をめざす。</p>
3	街路〔建設局〕 長吉線整備事業	<p>〔目的〕 本路線は、本市南東部の平野区から近畿自動車道・大阪中央環状線と交差して隣接する八尾市へ至る東西の補助幹線道路である。本区間は通学路指定されているほか、地下鉄谷町線長原駅があり、歩行者自転車交通量が非常に多いにもかかわらず、現道には歩道がないため、交通安全上の課題を抱えている。本区間の整備により、自動車交通による近畿自動車道長原インターチェンジ・大阪中央環状線へのアクセス性の向上及び歩道設置による歩車分離により歩行者や自転車等の安全性の向上を図る。</p> <p>〔内容〕 延長 L=665m 幅員 W=16m 車線数 1車線（片側） 歩道 あり</p>	<p>事業開始 H元年 事業完了 H32 [H26] 総事業費 34 [33]億円 既投資額 33 [33]億円</p> <p>進捗率 事業費へ入 97.1% 工事進捗率 99.0% 用地取得率 97.5%</p>	<p>【事業の進捗状況】 ・概ね道路整備は完了しているが、歩道の一部に未取得の用地が残っている。</p> <p>【今後の取組方針】 ・残る用地取得を速やかに進め、平成32年度の完成をめざす。</p>

番号	事業種別 事業名	事業目的・内容	事業の概況	今後の取組方針
4	街路〔建設局〕 生野線整備事業	<p>〔目的〕 本路線は、本市南東部に位置し、主要幹線道路である豊里矢田線と内環状線（新庄大和川線）を東西に連絡する補助幹線道路である。「都市計画道路の整備プログラム（H28.9）」において、優先的に整備を進める路線として、密集住宅市街地における防災骨格路線に位置づけているとともに、「大阪市地域防災計画」においても避難路として位置付けており、防災上必要な路線となっている。本路線を整備することにより、生野区南部の安全で災害に強い活力あるまちづくりの推進と市内中心部へのアクセス向上を図るものである。</p> <p>〔内容〕 延長 L=1,100m 幅員 W=15m （現道幅員 W=7m） 車線数 1車線（片側） 歩道 あり</p>	<p>事業開始 S60 事業完了 H31 [H31] 総事業費 40 [40]億円 既投資額 37 [37]億円</p> <p>進捗率 事業費へ入 92.5% 工事進捗率 72.0% 用地取得率 85.0%</p>	<p>【事業の進捗状況】 ・車道においては、対面通行化しており既に整備は終わっている。一部、歩道が未整備となっている。</p> <p>【今後の取組方針】 ・残る用地取得を速やかに進め、平成32年度の完成をめざす。</p>
5	〔街路〕 中之島歩行者専用道2号線整備事業	<p>〔目的〕 本路線は、中之島周辺地区を周遊する歩行者専用道路であり、安全で快適な東西方向の歩行者空間を確保し地域の回遊性を高めるとともに、中之島5丁目地区で計画されている面的な開発計画にあわせ、府管理河川である土佐堀川の堤防天端に整備することで、「水の都」大阪にふさわしい水辺空間と景観を形成する。</p> <p>〔内容〕 延長 L350m 幅員 W=12m</p>	<p>事業開始 H9 事業完了 H34 [H33] 総事業費 23 [23]億円 既投資額 22 [22]億円</p> <p>進捗率 事業費へ入 95.7% 工事進捗率 0.0% 用地取得率 100.0%</p>	<p>【事業の進捗状況】 ・用地取得は既に終わっているが、歩行者専用道は未整備となっている。</p> <p>【今後の取組方針】 ・中之島5丁目地区で計画されている面的な開発計画に合わせて、歩行者専用道の整備を行い、平成34年度の完成をめざす。</p>
6	〔住区基幹公園整備〕 中之島西公園整備事業	<p>〔目的〕 中之島西公園は大阪の国際・文化・情報化などの新しい機能をもった施設が集中している、水と緑が豊かな中之島の西端に位置し、水都大阪の再生に向けた、様々な水辺事業が展開されている。また、本公園は都心部に位置し、ホテルや高層ビルの立ち並ぶ中之島西部地区に位置するため、都市景観の向上ならびに災害における避難場所等、防災機能の充実を図る。</p> <p>〔内容〕 公園整備事業 街区公園として整備 都市計画決定面積 0.63ha、事業認可面積 0.63ha、 公園整備面積 0.61ha 事業内容としては、園路広場整備、植栽工 等</p>	<p>事業採択年度 S53 完成予定年度 H34[H29] 総事業費 55[54]億円 既投資額 53[53]億円</p> <p>進捗率 事業費へ入 96.4% 用地取得率 96.8% 公園整備率 96.8%</p>	<p>【事業の進捗状況】 ・現在、地権者と交渉を行い、用地買収に向け調整を行っている。</p> <p>【今後の取組方針】 ・残りの用地買収や施設整備を行い、コスト削減を図りながら、着実に事業実施を進める。</p>